

日出町告示第15号

平成31年第1回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成31年2月20日

日出町長 本田 博文

1 期 日 平成31年2月26日

2 場 所 日出町議会議事堂

---

○開会日に応招した議員

河野 美華君	豊岡 健太君
安部 徹也君	川辺由美子君
衛藤 清隆君	阿部 真二君
上野 満君	金元 正生君
川西 求一君	岩尾 幸六君
土田 亮治君	池田 淳子君
工藤 健次君	熊谷 健作君
佐藤 二郎君	森 昭人君

---

○2月28日に応招した議員

---

○3月1日に応招した議員

---

○3月20日に応招した議員

---

○応招しなかった議員

なし

---

---

平成31年 第1回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成31年2月26日(火曜日)

---

議事日程(第1号)

平成31年2月26日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第1号 平成30年度日出町一般会計補正予算(第4号)について

日程第7 議案第2号 平成30年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
について

日程第8 議案第3号 平成30年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)  
について

日程第9 議案第4号 平成30年度日出町介護保険特別会計補正予算(第3号)につ  
いて

日程第10 議案第5号 平成30年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)  
について

日程第11 議案第6号 平成31年度日出町一般会計予算について

日程第12 議案第7号 平成31年度日出町国民健康保険特別会計予算について

日程第13 議案第8号 平成31年度日出町介護保険特別会計予算について

日程第14 議案第9号 平成31年度日出町後期高齢者医療特別会計予算について

日程第15 議案第10号 平成31年度日出町水道事業会計予算について

日程第16 議案第11号 平成31年度日出町下水道事業会計予算について

日程第17 議案第12号 日出町使用料条例等の一部改正について

日程第18 議案第13号 日出町重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部改正に  
ついて

日程第19 議案第14号 日出町スポーツ傷害見舞金に関する条例の一部改正について

- 日程第20 議案第15号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 日程第21 議案第16号 日出町介護保険条例の一部改正について
- 日程第22 議案第17号 日出町人権尊重の社会づくり条例の一部改正について
- 日程第23 議案第18号 日出町長期継続契約に関する条例の一部改正について
- 日程第24 議案第19号 特別小口融資損失補償条例及び日出町商工業振興条例の廃止について
- 日程第25 議案第20号 日出町農業就業改善センターの設置及び管理に関する条例の廃止について
- 日程第26 議案第21号 権利の放棄について
- 日程第27 議案第22号 町道の認定について
- 日程第28 同意第1号 日出町教育委員会委員の任命について
- 日程第29 同意第2号 日出町職員懲戒審査委員会委員の選任について
- 日程第30 諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 日程第31 諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 日程第32 諮問第3号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 提案理由の説明
- 散会の宣告

---

#### 本日の会議に付した事件

##### 開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
- 質疑・討論・採決
- 日程第6 議案第1号 平成30年度日出町一般会計補正予算（第4号）について
- 日程第7 議案第2号 平成30年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
- 日程第8 議案第3号 平成30年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について
- 日程第9 議案第4号 平成30年度日出町介護保険特別会計補正予算（第3号）につ

いて

- 日程第10 議案第5号 平成30年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）  
について
- 日程第11 議案第6号 平成31年度日出町一般会計予算について
- 日程第12 議案第7号 平成31年度日出町国民健康保険特別会計予算について
- 日程第13 議案第8号 平成31年度日出町介護保険特別会計予算について
- 日程第14 議案第9号 平成31年度日出町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第15 議案第10号 平成31年度日出町水道事業会計予算について
- 日程第16 議案第11号 平成31年度日出町下水道事業会計予算について
- 日程第17 議案第12号 日出町使用料条例等の一部改正について
- 日程第18 議案第13号 日出町重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部改正に  
ついて
- 日程第19 議案第14号 日出町スポーツ傷害見舞金に関する条例の一部改正について
- 日程第20 議案第15号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 日程第21 議案第16号 日出町介護保険条例の一部改正について
- 日程第22 議案第17号 日出町人権尊重の社会づくり条例の一部改正について
- 日程第23 議案第18号 日出町長期継続契約に関する条例の一部改正について
- 日程第24 議案第19号 特別小口融資損失補償条例及び日出町商工業振興条例の廃止に  
ついて
- 日程第25 議案第20号 日出町農業就業改善センターの設置及び管理に関する条例の廃  
止について
- 日程第26 議案第21号 権利の放棄について
- 日程第27 議案第22号 町道の認定について
- 日程第28 同意第1号 日出町教育委員会委員の任命について
- 日程第29 同意第2号 日出町職員懲戒審査委員会委員の選任について
- 日程第30 諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 日程第31 諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 日程第32 諮問第3号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 提案理由の説明

散会の宣告

---

出席議員（16名）

1番	河野 美華君	2番	豊岡 健太君
3番	安部 徹也君	4番	川辺由美子君
5番	衛藤 清隆君	6番	阿部 真二君
7番	上野 満君	8番	金元 正生君
9番	川西 求一君	10番	岩尾 幸六君
11番	土田 亮治君	12番	池田 淳子君
13番	工藤 健次君	14番	熊谷 健作君
15番	佐藤 二郎君	16番	森 昭人君

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

局長 井川 功一君 次長 工藤 明美君

---

説明のため出席した者の職氏名

町長	………	本田 博文君	副町長	………	目代 憲夫君
教育長	………	堀 仁一郎君	会計管理者兼会計課長	…	土谷美香子君
総務課長	………	藤本 英示君	財政課長	………	白水 順一君
政策推進課長	………	木付 達朗君	契約検査室長	………	宇都宮正徳君
税務課長	………	岡野 修二君	住民課長	………	堀 雅之君
福祉対策課長	………	阿部 孝君	子育て支援課長	………	佐藤久美子君
健康増進課長	………	利光 隆男君	生活環境課長	………	岩尾 修一君
商工観光課長	………	藤原 寛君	農林水産課長	………	今宮 明君
都市建設課長	………	松本 義明君	上下水道課長	………	後藤 英樹君
教育委員会教育総務課長	…	帯刀 志朗君	教育委員会学校教育課長	…	小田 雅章君
生涯学習課長	………	安田加津浩君	文化振興室長	………	工藤 智弘君
監査事務局長	………	西村 浩明君	総務課課長補佐	………	河野 匡位君
財政課課長補佐	………	梶原 新三君			

---

午前10時00分開会

○議長（森 昭人君） 皆さん、おはようございます。

---

### 開会、開議の宣告

○議長（森 昭人君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、平成31年第1回日出町議会定例会を開会いたします。

今期定例会に提案されております議案は、平成31年度日出町一般会計予算など、議案22件、同意2件、諮問3件であります。議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、議事運営全般にわたり格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

---

### 日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（森 昭人君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、5番、衛藤清隆君、11番、土田亮治君を指名します。

---

### 日程第2. 会期の決定

○議長（森 昭人君） 日程第2、会期の決定について議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、今月20日の議会運営委員会におきまして、本日から3月20日までの23日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から3月20日までの23日間と決定しました。

---

### 日程第3. 諸般の報告

○議長（森 昭人君） 日程第3、諸般の報告を行います。

はじめに、2月14日、日出町役場におきまして開催された大分県町村議会議長会役員会では、全国町村議会議長会会長表彰の伝達並びに大分県町村議会議長会会長表彰に続き、平成30年度の会務報告、平成31年度の事業計画案及び予算案等提案され、全て原案のとおり承認されました。

次に、2月21日に開催されました平成31年第1回大分県後期高齢者医療広域連合議会定例会の概要について報告をいたします。

最初に、議第1号大分県後期高齢者医療広域連合監査委員の選任に関し議会の同意を求めることについてであります。広域連合規約第16条第2項の規定により、太田博子氏を選任するもので、全会一致で同意されました。

次に、議第2号専決処分した事件の承認については、健康保険法施行令の改正により、後期高齢者医療に関する条例の保険料の均等割の9割軽減を定めた第14条の規定に条項のずれが発生することから、専決処分いたしましたもので、全会一致で承認されました。

次に、議第3号平成31年度一般会計予算については、予算総額を歳入歳出ともに、8億6,613万円とするものであります。主な歳入は、構成市町村からの事務費負担金7億9,143万円、財政調整基金繰入金7,456万円、主な歳出は、総務費の一般管理費として2億4,814万円、民生費の特別会計繰出金として6億1,140万円であります。全会一致で可決されました。

次に、議第4号平成31年度特別会計予算については、予算総額を歳入歳出ともに1,953億7,400万円とするものであります。主な歳入は、市町村からの保険料等負担金及び療養給付費負担金として302億3,404万円、国庫支出金が、療養給付費負担金及び財政調整交付金等で672億8,982万円あります。主な歳出は、保険給付費として、療養給付費及び高額療養費等で1,931億6,209万円あります。賛成多数で可決をされました。

次に、議第5号後期高齢者医療に関する条例の一部改正については、保険料軽減特例措置の見直し。これは、平成31年度から保険料均等割額に対する均等割軽減、現在9割軽減及び8.5割軽減でありますけれども、この軽減特例が段階的に見直され7割軽減になること。また、保険料軽減対象の拡大。これは、平成30年度に引き続き、平成31年度においても低所得者の保険料均等割額についての5割軽減・2割軽減の判定基準が見直され、保険料軽減対象者が拡大されるということ。これらを定めた政令の改正に伴い、条例の一部を改正するものであります。賛成多数で可決をされました。

以上、平成31年第1回大分県後期高齢者医療広域連合議会定例会の概要について、報告いたします。

次に、平成31年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の概要について、同組合議会議員、熊谷健作君に報告をお願いします。熊谷健作君。

○議員（14番 熊谷 健作君） それでは、去る2月19日に開会された平成31年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会につきまして、その概要を報告いたします。

別府市議会議場において、午前10時から本会議が開会され、今期上程された議案は、平成30年度補正予算が4議案、平成31年度当初予算が4議案の予算議案のみで、計8議案でした。

まず、議第1号平成30年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合一般会計補正予算（第1号）

は、介護認定審査会事業並びに秋草葬斎場設備等改修事業費の確定による歳入歳出予算の調整により190万8千円の増額で、補正後の予算額は、歳入歳出それぞれ1億7,848万7千円としています。

総務福祉、環境衛生の各委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

これよりは、議案の中の組合名は省いていきます。

次に、議第2号平成30年度秋草葬斎場事業特別会計補正予算（第1号）は、葬斎場の設備等改修事業費の確定により、委託料と工事請負費を合わせて967万3千円を減額し、補正後の予算額は、歳入歳出それぞれ1億9,824万円としています。

環境衛生委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

次に、議第3号平成30年度藤ヶ谷清掃センター事業特別会計補正予算（第1号）は、ちびっこ広場トイレ更新工事に係る繰越明許費であり、本年度予算計上している工事費を翌年度へ繰り越すものです。

環境衛生委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

次に、議第4号平成30年度介護認定審査会事業特別会計補正予算（第1号）は、審査会開催予定数の確定による委員報酬費の減額と介護保険制度改正に対応するためのシステム改修委託費の増額との調整により、71万9千円の減額で、補正後の予算額は、歳入歳出それぞれ2,833万1千円としています。

総務福祉委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

次に、議第5号平成31年度一般会計予算は、歳入歳出予算の総額を、それぞれ13億2,526万4千円としています。

歳入の主な内容としては、組合事業を行うための財源として、2市1町からの負担金と葬斎場設備等改修事業に伴う財政調整基金からの繰入金を計上し、歳出は、議会費、総務費のほか、各特別会計への繰出金を計上しています。

総務福祉、環境衛生の各委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

次に、議第6号平成31年度秋草葬斎場事業特別会計予算は、歳入歳出予算の総額を、それぞれ8億9,001万1千円としています。

歳入の主な内容としては、火葬室等使用料、一般会計からの繰入金、組合債を計上し、歳出の主な内容としては、施設管理費として、火葬業務委託料、火葬炉等の保守点検と性能維持補修等業務委託料、また、施設整備費として、31年度の改修事業に伴う設計・施工監理、工事監理業務委託料と工事請負費を計上しています。

環境衛生委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

次に、議第7号平成31年度藤ヶ谷清掃センター事業特別会計予算は、歳入歳出予算の総額を、



それぞれ12億4,653万4千円としています。

歳入の主な内容としては、施設使用料、一般会計繰入金及び寄附金等を計上し、歳出の主な内容としては、施設管理に要する経費、ごみ焼却処理施設に要する経費、借入金の償還金及び利子支払費を計上しています。

環境衛生委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

最後に、議第8号平成31年度介護認定審査会事業特別会計予算は、歳入歳出予算の総額を、それぞれ2,891万1千円としています。

歳入の主な内容としては、一般会計からの繰入金を計上し、歳出の主な内容としては介護認定審査会委員の報酬を計上しています。

総務福祉委員会審査を経て、全員異議なく原案のとおり可決されました。

以上、平成31年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、平成30年第2回杵築速見消防組合議会定例会の概要について、同組合議会副議長、岩尾幸六君に報告をお願いします。岩尾幸六君。

○議員（10番 岩尾 幸六君） それでは、報告を申し上げます。

平成30年12月26日、杵築速見消防組合議会の第2回定例会が杵築市議会議事堂において開催されましたので、その概要を報告いたします。

まずはじめに、議案第5号平成29年度杵築速見消防組合歳入歳出決算認定についてであります。収入済み額9億7,145万1,565円に対して、支出済み額9億4,407万8,197円で、歳入総額から歳出総額を差し引いた実質収支額は2,737万2,368円の黒字となっております。

歳入の主なものは日出町と杵築市の負担金であり、その負担金割合は、日出町が44%、杵築市は56%となっております。

歳出の主なものは、日出署の消防ポンプつき自動車が更新時期でありましたので、6,370万円の起債を充当して購入いたしました。

慎重審議の結果、全員一致で認定であります。

次に、議案第6号平成30年度杵築速見消防組合補正予算（第2号）であります。既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,537万1千円を追加し、予算の総額を9億2,771万円としました。

補正の主なものは、歳入では、消防費負担金を1,200万円減額し、平成29年度決算に伴う繰越金を2,737万1千円増額しました。

歳出では、平成30年大分県人事委員会の勧告等により、給与改定実施分として職員期末手当を23万2千円、勤勉手当146万4千円を増額したため、不足分として児童手当90万5千円、

退職手当基金積立金 953 万円と燃料費不足分 80 万円を増額し、さらに本部連絡車購入費として 244 万円を増額しました。

最後に、議案第 7 号杵築速見消防組合火災予防条例の一部改正については、国が法令に違反する防火対象物を調査した結果、違反のある箇所が多数存在することが判明したため、消防法令に関する重大な違反の対象物について、ホームページで公表できるように改正を行うものであります。

議案第 6 号、第 7 号ともに慎重審議の結果、全員一致で可決であります。

以上、甚だ簡単ではありますが、平成 30 年第 2 回杵築速見消防組合議会定例会の報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、平成 31 年第 1 回杵築速見環境浄化組合議会定例会の概要について、同組合議会副議長、土田亮治君に報告を願います。土田亮治君。

○議員（11 番 土田 亮治君） それでは、平成 31 年第 1 回杵築速見環境浄化組合議会定例会が、昨日 2 月 25 日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告申し上げます。

本定例会に上程されました案件は議案 2 件であります。

まず、議案第 1 号平成 30 年度杵築速見環境浄化組合会計補正予算（第 2 号）についてであります。補正額は 1,218 万円を減額し、歳入歳出予算の総額を 2 億 6,286 万 7 千円とするものであります。

歳入としては、分担金及び負担金の 1,218 万円の減額であります。

歳出の主なものは、衛生費の運転経費全般の見直しにより、清掃施設費 1,577 万 9 千円の減額であります。

次に、議案第 2 号平成 31 年度杵築速見環境浄化組合会計予算についてであります。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 2 億 7,570 万 5 千円であります。

まず、歳入の主なものであります。負担金として市町負担金 2 億 5,483 万 2 千円、事業費補正負担金 1,727 万 7 千円あります。

次に、歳出の主なものでありますけれども、議会費が 55 万 3 千円、総務費が 2,655 万 9 千円、衛生費は 1 億 9,502 万 1 千円あります。

また、平成 25 年度の設備改造に伴う財政融資資金の償還金として公債費 5,257 万 2 千円を計上しております。

以上、上程されました議案 2 件につきましては、審議の結果、全員一致で原案のとおり可決いたしました。

これをもって、甚だ簡単ではございますが、平成 31 年第 1 回杵築速見環境浄化組合議会定例会の報告を終わります。

○議長（森 昭人君） 以上で、諸般の報告を終わります。

---

#### 日程第4. 行政報告

○議長（森 昭人君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） おはようございます。本日、平成31年第1回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ御出席を賜り、御審議をいただきますことに、厚く御礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

最初に、日出町消防団特別点検についてであります。

1月12日、青柳潤治団長以下214名の消防団員の参加のもと、日出町消防団特別点検が行われました。ことしは未明からの雨のため、内容を大幅に変更し、日出中学校体育館で表彰式のみで開催となりました。また、表彰式の後には、日出やまとこども園、大神保育園の園児で構成される幼年消防クラブの鼓笛隊121名が元気いっぱいに演技を披露し、火災予防を呼びかけました。

次に、日出町成人式についてであります。

平成31年日出町成人式を、1月13日に日出町中央公民館で開催いたしました。227名の新成人の参加のもと、式典では、代表2人による「二十歳の誓い」と題しての意見発表があり、支えていただいた方々への感謝の気持ち、生まれ育った日出町に貢献したいとの気持ちが熱く語られ、成人となった自覚と決意に感銘したところでございます。

私からは、権利と自由の広がり、それにあわせて義務と責任を十分に認識され、将来のリーダーとなっていただくよう、期待を込めて激励をしたところでございます。

次に、文化財防火訓練についてであります。

1月19日、鬼門櫓において、第65回文化財防火デー防火訓練を実施いたしました。

日出消防署をはじめ、地元の消防団員、住民の方など約80名の参加により、午前10時に櫓内から火災が発生したとの想定で、119番への火災通報と重要物件の持ち出し訓練の後、放水訓練を行いました。その後、地元の方を対象に初期消火訓練が行われ、実際に消火器を扱うことで、もしものときに対処するための知識、経験として役立てていただけるよい機会になったと思っております。

次に、宇佐国東半島観光・地域振興広域プロジェクト推進協議会の発足についてであります。

1月22日、大分県信用組合本店にて、大分県信用組合と日本航空株式会社との間で観光・地域振興に係る覚書が締結されました。その後、大分県内外の関係事業者・関係団体と宇佐国東半

島地域の5市1町1村の自治体も加わり、「宇佐国東半島観光・地域振興広域連携プロジェクト」を組成し、同地域における交流人口増加に向けた事業に取り組むことといたしました。日出町においても、協議会の活動の中で、積極的に観光客誘致・地域振興事業の活性化に努めてまいります。

次に、日出町新春健康マラソン大会についてであります。

1月27日に大神漁港をスタート及びゴールとして、38回目となる日出町新春健康マラソン大会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、町内外から、車椅子部門をはじめとする12種目の競技に497名の多くの選手に御参加をいただきました。最高年齢者、遠来者の方に記念品を授与したところでございます。大会は、事故もなく無事終了することができました。開催に当たり、御協力をいただいたボランティアの方々をはじめ、大会を支えていただいた多くの皆さんに感謝を申し上げる次第でございます。

次に、秋草葬祭場設備等改修事業の安全祈願祭についてであります。

2月5日、秋草葬祭場設備等改修事業の安全祈願祭が、現地にてとり行われました。別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会関係者をはじめ44名が出席し、副管理者でもある私も、別府市長、杵築市長とともに参加いたしました。秋草葬祭場は供用開始から41年が経過しており、火葬炉及び建物の再整備が急務となっております。このたび、火葬炉の更新、高度排ガス処理施設の建設、待合室の追加等の工事を行い、2021年8月末の完成を目途に、圏域住民がより使いやすい施設を目指して整備が進められております。

次に、県内一周駅伝であります。

2月2日に速見郡チームの結団式を行い、2月18日から22日までの5日間、二豊路に春を告げる第61回県内一周大分合同駅伝競走大会が17郡市16チーム参加のもと、390.6キロメートル、全39区間のコースで開催され、速見郡チームとして参加をいたしました。

ことは、選手全員の粘りある走りにより、努力賞8個、総合14位という成績でありました。選手の皆さんの御健闘、そして監督や関係者の御労苦に敬意と感謝を申し上げたいと思っております。

以上、甚だ簡単でございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 行政報告が終わりました。

地方自治法第121条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めましたので御報告します。

---

#### 日程第5. 委員長報告

○議長（森 昭人君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成30年第4回定例会において、閉会中の審査に付された所管事務調査等の結果について、

報告を求めます。

総務産業常任委員会委員長 阿部真二君。阿部真二君。

○総務産業常任委員長（阿部 真二君） 総務産業常任委員会は去る2月1日、全委員出席のもと、町長以下担当課長の出席を求め、前定例会におきまして御承認をいただきました継続審査中の請願案件の審査と閉会中の所管各課の事務調査及び現地調査を行いましたので、その結果の御報告をさせていただきます。また、2月15日にJAべっぷ日出との意見交換会を行いましたのであわせて御報告いたします。

まず、継続審査中の請願案件、「消費税増税中止を国に求める請願書」について、その審査の結果を御報告いたします。

国の動向がまだ明確ではないので、今期定例会で再度審議を行うということで、継続といたしました。

次に、現地調査について御報告いたします。

今回、2カ所の太陽光発電施設の現地確認を行い、近隣住民への脅威の払拭が必要であり、早急な法整備・条例整備の必要性を改めて実感したところです。

次に、所管各課の事務調査結果について御報告いたします。

まず、総務課より、臨時及び非常勤職員を含めた町外在住者数、正規職員の休暇取得者数、正規職員の分限休職者数の報告がありました。臨時及び非常勤職員を含めた町外在住者数は総計で374名中44名が町外在住者であり、11.8%となっていました。正規職員の休暇取得者数では、平成30年度現在、病気（メンタル）休暇者8名、メンタル・インフルエンザ以外の病気休暇者8名、産前産後休暇者11名、育児休業7名となっていました。正規職員の分限休職者数は4名となっており、平成29年度比3名の増加となっていました。その他、防犯カメラの設置については、2月中に設置が完了するとの報告がありました。

委員より、メンタルの原因は何かの質問に対し、個々により異なるが、鬱病や適用障がいであり、予防策として週1で相談窓口を開くなどの環境整備を行っているとの返答でした。その他、旧豊岡ふれあいセンターはどうなっているのかの質問に対し、維持管理含め結論は出ていないが、活用する方向で検討中。改修費用を防衛施設局へ要望しており、年度内には結論を出すとの返答でした。

また、町営住宅家賃算定誤りの処分はどうなったのかの質問に対し、過去の職員含め、昨年12月に課長以下十数名の処分を行った。特別職については自主的に申し出があれば処分を行うとの返答でした。

また、給食センター用地はどうなっているのかの質問に対し、副町長より、結論には至っていないが、2021年9月供用開始に向けて地権者と交渉中との返答でした。

また、東京から徒歩で帰ってきているスーパーボランティア尾島春夫さんを町民で出迎えてはの質問に対し、町長より、3月に帰宅予定となっている。町民で迎えるのも一つだが、派手なことを嫌う尾島さんの心情を尊重するのも一つとの返答でした。

次に、財政課より、街灯LED化整備事業について、当初計画では日出町管理の約1,900基を10年計画で更新する予定だったが、地域間の不公平の解消・光熱水費の削減（年間250万円）が見込めることにより、平成31年度に自治区管理の約450基を日出町管理として、日出町が未実施の約1,450基と合わせ、総数約1,900基をまとめて更新するとの報告がありました。続いて、川崎工業団地の収支状況について、平成26年度から平成30年度で収支累計が約1億6,800万円の赤字となるが、今後の見込みとして、平成36年度には収支累計が黒字転換するとの報告がありました。

委員より、街灯LED化は電気代も含め町管理とするのかの質問に対し、周辺の自治体を見ても維持管理は行政負担となっているため、全て町管理とするとの返答でした。

次に、政策推進課より、日出町行財政改革大綱の概要と平成30年日出町人口動態・ふるさと納税受納状況についての報告がありました。なお、日出町行財政改革大綱の概要については2月13日の予算委員会で詳しく説明することだったので、ここでは割愛します。

平成30年日出町人口動態（住民基本台帳ベース）は、1月末人口2万8,586人、12月末人口2万8,457人で、129人の減少となっており、特に25歳から30歳の女性が減少しているとのことです。続いて、平成30年4月から平成31年1月15日までのふるさと納税受納状況は、ふるさとチョイス利用が763件、3,134万3千円、11月2日にオープンした楽天市場利用が490件、1,004万2千円、合計1,253件、4,138万5千円となっており、平成30年度見込みは4,500万円程度が見込めるとの報告がありました。

委員より、ふるさと納税の窓口（サイト）をふやすとリスクがあるのかの質問に対し、4月より5サイトにふやす計画。参考として、竹田市は企画力・体制の強化を図り、4千万円を2億円に拡大したとの返答でした。その他、HiCaLiの実績・産婦人科誘致の状況を3月定例会で提出するように要望するとともに、政策推進課への業務過多の解消を提言したところです。

次に、契約検査室より、平成30年度月別契約・検査状況についての報告がありました。

委員より、水道工事は特に町内業者に限られるので、年度末に集中しないように要望を行ったところです。

次に、税務課より、確定申告・住民税申告の受け付けについて、ことしより町県民税等出張申告を電算処理が可能な各地区公民館で日時を指定して実施する。また、年金受給者で確定申告をされる方の受け付けは日時を指定、確定申告（還付申告）、町県民税の申告受け付けは2月18日から3月15日に日出町役場大会議室で行うとの報告がありました。

次に、生活環境課からの報告は特になかったのですが、委員より、ペットボトルの回収はどうなっているのかとの質問があり、中国に輸出していたが不要となり、処理費用も必要となったため中止している。また、今後はペットボトルを使わない製品にかわっていくとの返答でした。このほかにイエローチョークの周知を要望したところです。

次に、商工観光課より、日出町小規模事業者経営改善資金利子補給補助金交付要綱の制定について、求償権整理に伴う権利放棄議案の上程及び関係条例の廃止について、ひな祭りイベントについての報告がありました。

日出町小規模事業者経営改善資金利子補給補助金交付要綱の制定については、日本政策金融公庫が取り扱っている小規模事業者経営改善資金融資制度（通称マル経融資）による融資を受けた町内の小規模事業者に対し、12カ月分の利子、融資額の1%程度を補助する制度を制定するもので、平成31年度当初予算成立後に告示予定となっております。また、この要綱の適用期間は5年間、平成30年4月1日から平成35年3月31日までの融資が対象となります。

続いて、求償権整理に伴う権利放棄議案の上程及び関係条例の廃止については、今定例会にて議案第19号及び第21号に上程されておりますので、ここでは割愛します。

続いて、ひな祭りイベントについては、「海の城下町 ひじ雛めぐり」と題して、平成31年2月23日から3月10日の間、二の丸館、的山荘、深見記念館、大神エリアなど町内30カ所におひな様が展示される。また、今回は「ひなぐるめ」だけでなく「ひなすい一つ」も初登場し、提供されるとのことです。

委員より、ひじ雛めぐりの来客者目標はとの質問に対し、町内外者含め5千人を目標としているとの返答でした。その他、日出の産品を売る仕掛け・仕組みを検討するように要望したところです。

次に、農林水産課より、地籍調査事業の経過報告がありました。平成30年度より事業費を約1.5倍にふやし実施し、今までのおくれを取り戻すことができた。これにより、平成45年度には事業が完了する予定です。

続いて、農業委員会より、農地法三条（農地取得）の別段面積の設定についての報告がありました。

委員より、耕作面積の見直しは要望があるのかの質問に対し、新規就農者には、いきなり50アールは厳しいため、現実的な面積に見直すとの返答でした。

次に、都市建設課より、日出町危険ブロック塀等除却事業について、木造住宅耐震化事業についての報告がありました。

危険ブロック塀等除却事業は、1月の町報掲載以来、ブロック塀の除却について、事前判定申請者数が14件、補助金申請者数が7件であり、支払い予定額が48万9千円とのことです。木

造住宅耐震化事業は、耐震診断10件・支払い予定額106万5千円、耐震改修2件・支払い予定額123万2千円とのことです。

委員より、町営住宅家賃算定誤りの件の進捗状況はとの質問に対し、昨年10月に全戸（221件）訪問を行い、218件は御本人に直接説明したが、残り3軒は何度訪問しても会えない状況との返答でした。なお、平成31年4月以降は正規の料金で徴収するとのことです。

次に、上下水道課より、東仁王区の簡易水道（30戸の組合）について、町に引き取ってもらいたいとの申し出があり、町水道をおのおのが引き込むことにしたとの報告がありました。また、公共下水道事業の公益化について、平成31年度予算化するとの報告がありました。

最後に、町民との意見交換会について報告いたします。

去る2月15日にJAべっぷ日出との意見交換会を行いました。JAより、理事ほか6つの部会長など18名が参加していただき、各部会の要望や意見等を伺いました。

内容として、柑橘部会より、10年前に柑橘選果機を町の補助もいただきながら導入したが、多種対応・高速稼働のため消耗・傷みが早く一日も早く改修整備が必要。また、予冷库を導入することで、作物の出荷時期をずらして販売できるので農家の所得向上につながるため、早期の整備を行いたいので、町の補助をお願いしたい。

次に、稲作部会より、日出町の農家の大半は牛ふん堆肥を使用しているが、町外より購入しており助成が受けられない。町外の堆肥購入についても助成対象としてほしい。また、10年から20年前に行った圃場整備で田んぼの排水が潰れてしまった。排水を整備するには莫大な費用が必要となり、麦や大豆をつくることもできず助成金ももらえない状況のため、小農家も大事にする政策を実施してほしい。

次に、かぼちゃ部会より、現在、ブランドカボチャは一定の成果は上がっているが、生産の制約条件が厳しく採算が合わないため、制約条件を緩和してほしい。

次にギンナン部会より、大分県のギンナンの生産量は全国2位であり、日出町が全国トップクラスの生産量を誇っていることを皆知らない。農協だけでなく、町や商工会なども巻き込んだ取り組みも検討してほしい。また、県の推進品目に認定されるように協力をお願いしたい。また、放置園問題について、ギンナンの木の伐採を森林組合に頼むと高額となるため、放置園の処理について町の助成をお願いしたい。

次に、キュウリ部会より、堆肥購入は農協窓口で助成申請ができるよう、ワンストップの体制整備をお願いしたい。また、ハウス設備について多額の資金が必要となるため、新規就農で収益を上げていくことはほぼ不可能。町や県に支援をお願いしたい。

次に、落葉果樹部会より、新規就農のUターン、Iターン、定年者向けの窓口をつくってアドバイスを行う仕組みをつくってほしい。



前述のように、各部会より御要望をいただきましたが、全体を通して、現在の技術指導員は6名と不足しているため、非常勤でもよいので農業技術者を町で採用してほしいなど、多くの意見、要望が出されました。

最後に、JAべっぷ日出との意見交換内容につきましては、総務産業常任委員会で集約し、町長、関係課へ、委員会からの要望として御提案させていただきます。

以上、閉会中の総務産業常任委員会の継続審査中の請願案件の審査結果、所管各課の事務調査及び現地調査結果の報告並びに町民との意見交換会の報告をさせていただきました。

以上で終わります。

○議長（森 昭人君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 上野満君。上野満君。

○福祉文教常任委員長（上野 満君） 福祉文教常任委員会の報告をいたします。

当委員会は閉会中の1月31日、大分市学校給食西部共同調理場の視察を行いましたので、その報告をいたします。建物の床面積は1階部分3,362平方メートル、2階部分895平方メートルであり、最大1日1万食の調理能力で、市内の中学校14校、小学校3校に給食を配送しています。焼き物、あえもの、蒸し物など、多様な調理ができるように調理機器も充実しており、また、食物アレルギーの対応として、専用の調理室を設けていました。2階部分は、部屋から調理室、洗浄室が見学でき、試食室も兼ねた研修会場となっていました。昨年の小野市での給食センターの視察も含め、新給食センターの建設・運営に当たり、参考事項を執行部へ提言していきたいと思っております。

次に、1月31日及び2月8日の2日間にわたり、委員全員出席のもと、町長、教育長、担当課長の出席を求め、所管各課の事務調査を行いましたので、その報告をいたします。

教育総務課からは、インフルエンザの影響について報告があり、昨年末から、町内の小学校、幼稚園で学級閉鎖が3学級、学年閉鎖が5学年とのことでした。また、第3回南端小中学校あり方検討委員会を2月13日に開催するとの報告がありました。

学校給食センターの建設予定地の進捗状況の報告では、予定地の地権者3人のうち1名が売却に難色を示しており、交渉が行き詰まっている。そのため、予定地近くの別の土地を探しているとのことでした。

委員から、給食センターの建設が決定してから建設予定地決定までに1年間かかっている。また、これから予定地を探すということは、供用開始の時期がおくれるのか。建設スケジュールは守ってほしいとの意見が出ました。委員会として、早急に給食センター建設調整会議を開いて協議し、建設スケジュールを再提出するよう要請しました。

学校教育課からは、平成30年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査についての報告があり、生涯学習課からは、平成31年成人式、第38回日出町新春健康マラソン大会について報告があ

りました。マラソン大会の参加申し込み者は622名で、約1割が町外の方で、当日の参加者は497名とのことでした。また、今後の事業予定として、自治公民館実践発表会、春季県体第61回県内一周駅伝競走大会、芸術文化鑑賞イベント、スポーツ少年団駅伝大会の報告がありました。

町立図書館からは、行事報告として、12月及び1月のテーマ展示、子ども司書育成講座、第30回日出町読書感想文・感想画コンクール、私の川柳コンテスト、雑誌無償配付についての報告がありました。また、今後の行事の予定として、「お楽しみスタンプカード」くじ引き抽せん会、読み聞かせボランティア集会、図書館ミニコンサートについての報告がありました。

文化振興室からは、第65回文化財防火デー防火訓練について報告があり、毎年6地区持ち回りで防火訓練をしており、ことしは日出城本丸隅櫓で実施したとのことでした。

住民課からは、窓口の臨時開庁について報告がありました。年度末の時期は、毎年いろいろな手続で窓口が混み合うため、3月31日の日曜日、8時30分から5時まで、住民課戸籍住民係、子育て支援課子育て支援係、健康増進課国保医療係の窓口業務を取り扱うとのことです。また、住民課のみ、4月3日から5日までの平日の窓口業務を夜8時まで延長するとのことです。

委員からは、広報をしっかりとってほしい。回覧板やホームページの掲載だけでなく、庁舎内に張り紙をしたらどうかとの意見が出ました。

福祉対策課からは、避難行動要支援者の個別支援計画策定についての報告がありました。避難行動要支援者名簿の対象者約5,400名のうち、名簿情報を提供することに同意をいただいた約千名の避難行動要支援者1人につき、2人の避難サポーターを選定し、災害時の安否確認、避難支援等、個別支援計画の策定に取り組んでいくとのことです。

子育て支援課からは、日出町子ども・子育て支援事業計画の策定に係るニーズ調査について、放課後児童クラブに係る非常通報装置の設置についての報告があり、健康増進課からは、風疹に関する追加的対策について報告がありました。現在39歳から56歳の男性を対象として、抗体検査、予防接種を無料で受けられるとのことです。

続きまして、当委員会は、2月8日午前10時より、文化財保護委員との意見交換会を実施しました。町内の文化財についての現状や保存方法、活用方法など、さまざまな要望や意見を伺うことができました。当委員会にとっても文化財について学ぶことができ、貴重な意見交換会となりました。今回出された内容を取りまとめ、当委員会からの要望として正式に執行部へ提出し、今後も委員会で協議していきたいと考えています。

以上、甚だ簡単ですが、福祉文教常任委員会の閉会中の審査報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、予算常任委員会委員長 佐藤二郎君。佐藤二郎君。

○予算常任委員長（佐藤 二郎君） 予算常任委員会、閉会中の審査の報告をさせていただきます。

予算常任委員会は、議会閉会中2月13日に委員会を開催いたしました。委員全員出席のもと、執行部より関係職員の出席を求め、平成30年度に行った事務事業評価の結果を調査いたしました。あわせて、日出町行財政改革大綱及び行財政改革推進プランについての説明も受けました。

日出町において、事務事業評価は、平成26年度より実施予定となっておりますが、これまで行っておりませんでした。議会からも事務事業評価を実施するよう指摘をしてきたところがございます。今年度、事務事業評価を行ったことに対し、高く評価をしたいと思います。時期的に、この評価結果を次年度、平成31年度の予算にどれだけ反映されることがあるか、これが意義あるものと考えます。議会といたしましても、初めての調査ということで、大いに期待をいたしたところでもございます。

それでは、調査の概要を御報告いたします。

まずはじめに、平成30年度に行った事務事業評価については、新規事業を除く政策的事業、12課にわたり、63事業を対象としておりました。一例を申し上げます。例えば、移住定住促進事業については、担当課の評価では事業は継続となっておりますが、評価事務局では改善が必要だと。説明においては、実績が1件で費用対効果が見られないのではないかと、こういったこととございます。

また、コミュニティバス運行事業は、交通空白地域、不便地域の解消を図ることを目的の事業ですが、担当課の評価は継続となっております。評価事務局は、活用度が低いこと、さらに利便性を上げることが必要とし、改善としてさらなる検討を求めておりました。

このように、担当課の評価は、ほぼ継続となっておりますが、評価事務局の評価は、改善が大多数であったことも報告を受けました。

多くの委員より、各項目ごとに評価の内容、理由を確認する発言がございました。また、特に指摘された事業について、平成31年度の予算編成にどのように反映されたのか、確認をする場面もございました。

一例を御報告いたしました。評価事務局より、評価を行った結果、一つ、行政の縦割りによる類似事業が多くあり、庁舎内全体で検討を要する事案が多々見受けられると、一つ、今後の事業に生かしていけることを確認をしたと、一つ、各課、関係者の意見が反映できるように仕組みをつくることのできたと、よって、新年度の予算査定において、継続事業、改善事業、廃止等により、拡大4事業、継続13事業、改善36事業、終了3事業、休止1事業、廃止1事業として、めり張りをつけた予算査定を行うこととしたと、このように報告がございました。

議会といたしましても、初めての取り組みでございましたが、日ごろの議会活動の中で意見や指摘した事項等を事務事業評価に反映していただきたいとつけ加えさせていただきました。

次に、日出町行財政改革大綱と日出町行財政改革推進プランについての報告を受けました。

日出町行財政改革は、第5次日出町総合計画を下支えできる行財政運営の基盤強化を図ることを目的としております。大綱の計画は2019年度より2025年までの7年間としております。第1次行財政改革推進プランは3年間とし、第2次行政改革プランは4年間と計画をされておりました。特に推進プランは、持続可能な財政基盤の確立を目的に、財政状況の改善を重点的に行うとしております。そのためには財政再建健全化に関する数値目標も設けております。数値目標1として、財政調整基金残高を6億円にすること。数値目標2として、2021年度地方債残高を〇〇億円以内。数値目標3として、人件費の抑制。例えば、人件費を〇〇億円以内と。今後審議会に諮り、具体的なプランの作成に入るということで、途中経過の報告でございました。

議会でも十分な調査を行い、意見具申ができるよう、取り組んでいけるようにしたいと考えております。

以上、甚だ簡単でございますが、閉会中に予算常任委員会が調査した概要の報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 次に、議会活性化特別委員会委員長 川西求一君。川西求一君。

○議会活性化特別委員長（川西 求一君） 議会活性化特別委員会は、閉会中の1月29日、委員会を開催いたしましたので、その概要を御報告いたします。

今回は、主に3点、一つ、議会中継について、二つ、日出町議会における災害対策マニュアルの作成について、三つ、町民との意見交換会についてであります。

まず、議会中継の実施の件についてであります。

現在、当委員会におきましては、委員みずからが役割を生かしながら、町民の皆様にはわかりやすく、そして安価でできる議会中継を目指し、検討を重ねているところです。昨年12月議会においては、議員の皆さんの協力を得まして、インターネット配信を行う場合に必要な画像撮影のためにデジタルカメラ2台を設置し、本会議1日分について録画を行いました。この記録をもとに、画像などの処理やテロップの作成挿入など、わかりやすい画像とするための具体的作業量や作業内容、これを把握するためにも、民間事業者にも協力を得て試作編集を行いましたので、委員の皆さんにその報告とともに、委員会で画像検証を行いながら検討を加えてきたところです。

今事例におきましては、編集に要する作業時間が、1人当たりの一般質問等に対しまして約60分と多少長くかかる結果などから、編集方法につきましても、より作業時間の短縮を求める方式などの検討が意見として出されましたので、引き続き検証を行っていくことといたしました。

他方、この議場施設、アナログカメラ、録画施設等があるわけなんですけれども、これらを有効利用してネット配信可能か検討してはどのこともあり、今議会において、その撮影を用いて検証を行ってまいりたいと思っておりますので、議員の皆様のお協力をお願いいたします。

2点目、次に、日出町議会におけます災害対応マニュアルについてであります。

日出町議会基本条例第7条にあります危機管理において定めてはいますが、体制、対応については、貴重な被災経験をしました他市町村の事例等を参考にしながら、具体的、現実的、そしてわかりやすい、議会における災害時のマニュアル作成を行っていくことと確認いたしました。

3番目、また、町民との意見交換会についてでございます。

先ほど、両委員長より、内容については詳しい説明がございました。各常任委員会におかれましては、当会で得られました貴重な意見等については、今後の政策提言等の拡大を図っていただきたいと切に思うところでございます。

以上、甚だ簡単であります、閉会中に行いました議会活性化特別委員会の報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 池田淳子君。池田淳子君。

○議会報編集特別委員長（池田 淳子君） 議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、閉会中の1月16日と22日に委員会を開催し、12月議会の内容を報告する日出町「議会だより」115号の編集を行い、1月30日に各区長に配付をしたところです。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、議会運営委員会委員長 熊谷健作君。熊谷健作君。

○議会運営委員長（熊谷 健作君） 議会運営委員会より、閉会中の審査について、御報告を申し上げます。

2月6日に委員会を開催し、かねて議長より提案のあった予算、決算の審議方法について検討を重ねました。議長の構想では、新たに予算、決算の分科会を設けて、その場でより深い質疑や討議、研究を行い、各施策や次年度の当初予算に反映させていくというものでありました。そして、予算常任委員会では、審査する課を絞る案や特別会計予算だけを行う等の案が提示されました。

しかし、そもそもの予算常任委員会が設置された経緯や、一方の所管委員会の審査では全ての予算の把握ができない状況になるため、予算については、これまでどおり全ての予算を予算常任委員会で行い、予算分科会では、予算常任委員会委員長より指示のあった案件、また総務産業、福祉文教の各所管委員会で、さらに審査すべきとした項目、さらに各委員が、みずからテーマとして担当者と協議・研究したい案件——もちろん、これは予算に計上されている部分の関連についてですが——これらを課題とすることにいたしました。

また、決算審査も同じように取り扱うことで一致しました。

当委員会は、この決定事項を、さきの閉会中の予算常任委員会で御報告し、協議していただきまして、議員各位の了承を得たところで、今定例会より実施することとなりました。その内容については申し合わせ事項とし、議員各位にけさほど文書で配付したところです。

ただし、決算審査の方法につきましては合意を得られず、新年度になってからの各委員会で検討することとしました。

なお、執行部への御説明は、この委員長報告で御了解を得たいと考えますが、より詳細な内容の説明を求められる場合は、予算委員会や各所管の委員会で説明することが可能ですので、お申し出いただきと思います。

この予算分科会を設定することで、執行部の皆様には資料の作成等で御負担がふえることと思いますが、より一層の審議の充実を図るためでありまして、何とぞ御理解の上、御協力をお願いいたします。

次に、2月20日に、今定例会の運営の準備のための委員会を開催したところであります。

以上で、議会運営委員会の報告を終わります。

○議長（森 昭人君） 以上で、委員長報告を終わります。

---

#### 質疑・討論・採決

○議長（森 昭人君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。  
〔なし〕と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで質疑を終わります。  
これより討論を行います。討論はありませんか。  
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで討論を終わります。  
お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における閉会中の審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。  
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査等の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

---

日程第6. 議案第1号

日程第7. 議案第2号

日程第8. 議案第3号

日程第9. 議案第4号

日程第10. 議案第5号

日程第11. 議案第6号

日程第12. 議案第7号

日程第13. 議案第8号  
日程第14. 議案第9号  
日程第15. 議案第10号  
日程第16. 議案第11号  
日程第17. 議案第12号  
日程第18. 議案第13号  
日程第19. 議案第14号  
日程第20. 議案第15号  
日程第21. 議案第16号  
日程第22. 議案第17号  
日程第23. 議案第18号  
日程第24. 議案第19号  
日程第25. 議案第20号  
日程第26. 議案第21号  
日程第27. 議案第22号  
日程第28. 同意第1号  
日程第29. 同意第2号  
日程第30. 諮問第1号  
日程第31. 諮問第2号  
日程第32. 諮問第3号

#### 提案理由の説明

○議長（森 昭人君） 日程第6、議案第1号平成30年度日出町一般会計補正予算（第4号）についてから、日程第32、諮問第3号人権擁護委員の候補者の推薦についてまでの議案22件、同意2件、諮問3件を一括上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、議案22件、同意2件、諮問3件であります。以下、順次その概要を御説明申し上げます。

まず、議案第1号から議案第5号までの平成30年度補正予算案について、御説明申し上げます。

一般会計の補正額は2億3,121万3千円の減額で、補正後の予算額は98億9,203万7千円となります。

今回の補正予算は、国の補正予算に対応した予算編成のほか、最終補正のため、決算見込みによる歳入歳出予算の計数整理等を行っております。

主な内容について申し上げますと、安定した公共交通確保のために地方バス路線維持費補助金を追加計上いたします。また、児童が安全安心で快適に学べる環境を確保することを目的として、豊岡小学校及び大神小学校の空調設備整備事業に取り組みます。

次に、特別会計の補正額は9,072万9千円の減額で、補正後の予算額は69億1,529万2千円となります。

主なものとしまして、国民健康保険において保険運営の安定化を図るため、一般会計繰入金追加を計上しております。また、公共下水道事業などその他の会計におきましては、決算見込み額に合わせた計数整理を行っております。

次に、議案第6号から議案第11号までの平成31年度当初予算について御説明申し上げます。

一般会計の予算総額は101億6,600万円で、昨年度と比較して3億5,600万円、3.6%の増額となっております。

新年度予算は第5次日出町総合計画策定後2年目となることから、昨年度の事業効果や手法を見直すことで財政基盤の安定化を図り、町の将来像である「住むことに喜びを感じるまち」の推進において、真に効果的な政策に重点配分を行った予算編成としております。

主な内容といたしましては、「未来に続く人と文化を育むまちづくり」として、外国語指導助手の招致事業の拡充や英語検定受験料の補助など、グローバル化に対応した学校教育の推進とともに、教育用パソコンの更新を行うなど、教育のICT化に向けた環境整備に努めます。

また、学校施設の長寿命化計画を策定し、子供たちが安心して学べる環境づくりに取り組みます。

「安全・安心な生活を守るまちづくり」のためには、町内街灯の約1,900基全てをLED化する街灯LED化整備事業や、大雨等による増水時に危険とされる町内河川の修繕を行います。

「健やかで安らかに暮らせるまちづくり」のためには、高齢化の進行に伴い、介護等の支援が必要となる高齢者が増大すると予想されることから、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備に対して助成し、高齢者が要介護状態となっても、住みなれた自宅で可能な限り過ごすことができるまちづくりを目指します。

また、風疹対策強化事業として、40歳から57歳の男性に対して抗体検査を実施し、陰性の方には予防接種を実施いたします。

「産業振興による活力あるまちづくり」のためには、農業振興として、老朽化が進んだ柑橘選果機の更新と予冷庫を設置するための費用に対する補助を行い、良品質でのかんきつ出荷と安定販売ができる環境づくりを目指します。



水産振興としては、水産物供給基盤機能保全事業として、大神漁港機能保全工事や真那井漁港の浚渫工事を行います。

また、中小企業支援対策として、経営改善に必要な借り入れを行った場合、1年に限り利子補給を行うことや、川崎工業団地西側駐車場整備をはじめとする企業立地促進のための各種施策を引き続き実施することで、日出町の産業振興に努めてまいります。

さらに、観光振興として、日出町に観光客を誘致するためのラグビーワールドカップPR事業を、大分県や町内観光施設と連携して実施いたします。

「生活に役立ち信頼される行政」をつくるために行財政改革に取り組むとともに、事務事業の正確性保持を目的として、業務に潜むリスクの洗い出しと、その体制を構築するための予算を計上しております。

次に、特別会計の予算総額は60億3,666万円で、前年度当初予算比較で1.7%の増加となっております。

主なものとして、国民健康保険特別会計では、平成30年度の制度改革により、予算の仕組みを変えることで国民健康保険制度の安定的な運用が図られるようになりましたが、1人当たりの医療費の増加傾向は変わらず、前年度予算比較で1.8%の増額となりました。

また、介護保険特別会計は、第7期介護保険事業計画の中間年度に当たり、計画の着実な実施と介護サービスの充実により、安定した制度運営が図れるよう努めてまいります。

下水道事業会計では、平成31年度より、地方公営企業に移行することから、当年度、初めて公共下水道事業、漁業集落排水事業、農業集落排水事業をまとめ、企業会計での予算編成となりました。人口減少等による料金収入の減少、施設備の老朽化に伴う更新投資の増大など、厳しさを増す経営環境を踏まえ、ストックマネジメント計画を策定するなど、経営基盤の安定化を図ります。

最後に、水道事業会計では、安定した給水確保のため、日出町内配水管布設がえ工事などの予算を計上しております。

次に、予算関係以外の議案について御説明申し上げます。

議案第12号日出町使用料条例等の一部改正についてであります。

おおいた公共施設案内・予約システムの導入に伴い、日出町使用料条例、公民館の設置及び管理に関する条例、日出町都市公園条例を整備するために、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第13号日出町重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部改正についてであります。

重度心身障害者医療費給付事業において、申請手続を要する償還払い方式から申請手続を不要とする自動償還払い方式への移行に伴い、用語の定義を改め、字句を整理するために、所要の改

正を行うものであります。

次に、議案第14号日出町スポーツ障害見舞金に関する条例の一部改正についてであります。

社会体育の円滑な発展に資するため及び見舞金の適正化のために、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第15号職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についてであります。

国等の時間外労働の上限規制を考慮して、職員の正規の勤務時間以外の時間における勤務について定めるために、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第16号日出町介護保険条例の一部改正についてであります。

消費税の増税分を財源とした公費を投入することにより、低所得者に対する介護保険料の軽減強化を第1段階から第3段階まで拡大するために、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第17号日出町人権尊重の社会づくり条例の一部改正についてであります。

日出町が実施する人権尊重の社会づくりに関する施策のさらなる推進を図るために、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第18号日出町長期継続契約に関する条例の一部改正についてであります。

地方自治法で定める長期継続契約について、地方公営企業への適用について明確にするために、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第19号特別小口融資損失補償条例及び日出町商工業振興条例の廃止についてであります。

この2つの条例は長期にわたり利用実績がなく、今後も利用される見込みがないことから、条例を廃止するものであります。

次に、議案第20号日出町農業就業改善センターの設置及び管理に関する条例の廃止についてであります。

農村地域への工業等、他産業の立地・導入と就業促進を目的に設置された日出町農業就業改善センターであります。今後、当該目的に特化した施設は必要がなくなっていることから、条例を廃止するものであります。

次に、議案第21号権利の放棄についてであります。

特別小口融資損失補償契約に基づく回収納付金受領に係る債権について、時効等の理由により回収納付金の受領が見込めなくなったことから、債権額20万2,059円を放棄するため、地方自治法第96条第1項第10号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第22号町道の認定についてであります。

尖2号線、西金松線、田ノ口線につきましては、開発道路であり、開発全宅地の8割以上が建築されているため、町道として認定するものであります。

また、下西屋線につきましては、地域の観光用道路として交通量が増加しており、今後の維持管理を行っていく上で、町道として認定を行うものであります。

次に、同意第1号日出町教育委員会委員の任命についてであります。

現在、同委員として就任していただいております佐藤公康氏の任期が、平成31年3月25日をもって満了することに伴い、引き続き同氏を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する規定により、議会の同意を求めるものであります。

次に、同意第2号日出町職員懲戒審査委員会委員の選任についてであります。

日出町職員懲戒審査委員会委員の藤原寛氏の任期が、平成31年3月31日で満了するため、後任者として安田加津浩氏を選任したいので、議会の同意を求めるものであります。

次に、諮問第1号人権擁護委員の候補者の推薦についてであります。

現在、同委員として就任していただいております荒金明氏の任期が、平成31年6月30日で満了するため、後任者として石川伊知郎氏を推薦したいので、議会の皆様の御意見を求めるものであります。

次に、諮問第2号人権擁護委員の候補者の推薦についてであります。

現在の人権擁護委員を増員するために、新たな候補者として、中野洋子氏を推薦したいので、議会の皆様の御意見を求めるものであります。

次に、諮問第3号人権擁護委員の候補者の推薦についてであります。

現在の人権擁護委員を増員するために、新たな候補者として、滝口定義氏を推薦したいので、議会の皆様の御意見を求めるものであります。

以上、甚だ簡単ではありますが、本定例会に御提案申し上げます議案につきまして、御説明申し上げます。何とぞ慎重な御審議を賜りまして御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（森 昭人君） 提案理由の説明が終わりました。

---

### 散会の宣告

○議長（森 昭人君） 以上で、本日の日程は全部終了をしました。

本日は、これで散会します。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれで散会することに決定しました。

本日はこれにて散会します。御苦労さまでした。

午前11時28分散会

---